

2024年 6月 4日発行  
(公財) 北海道農業公社

▼ 公社HP

<https://www.adhokkaido.or.jp/>



# 農業公社 ニュース



(第23号)

世界的な食料需要の増加や国際情勢の緊迫などにより、生産資材価格が高騰・高止まりするなど厳しい経営環境が続く中、国においては「食料安全保障の確保」を基本理念とする改正食料・農業・農村基本法が5月29日に成立しましたが、我が国最大の食料供給地域である北海道が果たすべき役割はますます高まる方向にあります。

先週末6月1日は当公社の創立記念日（→ この日は「世界牛乳の日」でもあります）。今年で54回目となりました。今後とも、先人たちが幾多の困難を乗り越え築いてきた本道農業・農村の一層の発展に当公社がさらに貢献していけるよう、決意を新たにしているところです。

「農業公社ニュース」の第23号をお届けいたします。

## ■ 経営安定検討委員会における検討を今年度もスタート

限られた経営資源（= 人材、予算、時間）のもと、農業者の方々や地域農業の負託に今後ともしっかりと応えていくため、公益財団法人である当公社にとって、「経営収支の安定化」と「総合力の発揮」が大変重要となっています。

このため、「第4次中期経営方針」（令和5～7年度）に基づき、中長期的な経営改善・安定とともに、諸制度の検討等を進めていくことを目的に、昨年度に引き続き、当公社内に「経営安定検討委員会」を設置し、先月22日に今年度第1回目の検討委員会を開催しました。

人手不足が進む中、他の組織と同様に、「人材の確保や職場定着」が喫緊の課題となっておりますので、具体的な議論はこれからになりますが、「人的資本への投資」「事業収入の適正化の検証」「安定的な事業量の確保」など、様々な視点に立って検討・協議を進めてまいりたいと考えています。

【総務部】

■ **事業推進会議にオンラインで出席できます！**

～ 7月17日 今年は全道一円、ハイブリッド方式で開催 ～

担い手育成センターの事業や予算、制度等の説明をメインに、担い手対策関係者との情報交換を目的として毎年度、全道7地域で開催していた「担い手育成センター事業地区別推進会議」を、今年度は来たる7月17日（水）に札幌で、全道一円を対象として開催します。

オンライン配信により、全道各地の関係者が移動せずに出席できるとともに、ホテルポールスター札幌を会場として対面でも参加できる『ハイブリッド方式』で、「気軽、身軽、手軽」に出席できる会議になるよう、試験的に開催します。

これまで作成していた会議資料となる冊子は、引き続き製本して配付します。また、関係機関・団体からの説明時間も、これまでどおり予定しています。

地域の方々とダイレクトに意見交換する機会が減ってしまうのではないかという懸念はありますが、それは、他の機会をとらえて確保することに努め、まずは新方式での開催に臨んでいこうと思います。

近日中に、各地域センターへのご案内を予定しています。よろしくお願いいたします。



▲ 昨年度の開催状況

【担い手支援部】

■ **夏休みを利用して相談にどうぞ！**

～ 8月3日（土）新規就農フェア開催 ～

来たる8月3日（土）に札幌コンベンションセンター（白石区東札幌）で、今年度1回目の就農相談会「北海道新規就農フェア」を開催します。

平成28年以来の8月開催となりましたが、夏休み期間ということで、学生さんやお子さんのいるご家族連れの相談者が来場しやすいのではないかと期待しています。

出展者は60ブースに上り、初出展や久々の出展も見られるなど、地域の皆さまの高い意欲が感じられます。

また、今回は4名の先輩就農者・研修生を講師にお招きし、ささやかなセミナー開催を企画しており、相談者の方々の満足度向上にも寄与できるよう取り組むこととしています。

多数のご来場をお待ちしています！！

お問い合わせは  
当公社 就農相談課 (011-271-2255) へ  
<https://www.adhokkaido.or.jp/ninaite/info/4205/>

北海道  
農業を仕事にするための相談会

8/3 土  
10:30→16:00

札幌コンベンションセンター  
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1  
(地下鉄 東札幌駅より徒歩約8分)

<参加町町村> 60団体予定

新規就農  
フェア

北海道農業振興センター

【担い手支援部】

## ■ 経営継承に関する地域への情報提供を行います

～ 「経営継承推進チーム」を設置 ～

担い手不足が進行する道内では、「経営継承」への関心が高まりつつあり、親子間継承はもとより、第三者継承や企業参入、世代を飛び越えた孫継承など、様々なケースが当公社の農業経営相談室や担い手支援部に寄せられています。

経営継承には、農業以外に税制、資産評価、相続など幅広い分野が関連しており、当事者をサポートする関係機関の皆さんにも様々な知識が必要とされます。

このため、道では農業経営相談室に登録している各分野の専門家で推進チームを設置し、全道ブロック別にセミナーや懇談会などの形式で関係職員の皆さんへの情報提供に向けた活動を始めました。



▲ 当公社発行のガイドブック

チームは、税理士や事業承継士、中小企業診断士などの専門家を中心に、道や道農業会議、当公社などの関係機関で構成され、地域からの要望内容によってメンバーを編成します。

日頃なじみのない分野の専門家と情報交換する機会を通じて、継承を進める「きっかけづくり」になることが期待されます。

近いうちに、希望する市町村の取りまとめが開始されます。  
詳しくは、道農政部農業経営課のホームページをご覧ください。

【農業経営相談室】

## ■ 「農地を売買・貸借される皆さま」向けのリーフレットを作成しました

農地制度の改正に伴い、本年4月以降、地域計画を策定した市町村における農地の売買・貸借は、原則として北海道農業公社（農地バンク）経由になります。

このため、昨年度から関係機関・団体、さらには地域の方々とも連携・協議しながら、売買・貸借の権利設定に係る事務処理方法や手続きなどの検討を進めてまいりましたが、このうち、農地中間管理機構事業に係る手数料につきましては、道との協議を重ね、本年4月に一部見直しをさせていただきました。

詳しい内容については、当公社ホームページに掲載のリーフレット（☆）に盛り込んでおり、現在、地域関係者の方々にご説明させていただいているところです。

来年度からの全面移行に向け、先行する3市町村（＝滝川市・鷹栖町・真狩村）との具体的な実務を通じ、簡素で効率的な事務処理に向けた検討・改善を進めてまいりたいと存じますので、引き続きよろしくお願いたします。

（☆） <https://chukankanrikikou.adhokkaido.or.jp/news/O430.html>

※こちらのQRコードからもアクセスできます ⇒



令和6年4月版

農地を売買・貸借される皆様へ

**農地の売買・貸借の仕組みが変わります！**

関係法令の改正に伴い、令和6年4月以降、地域計画<sup>※</sup>を策定した市町村における農地の売買・貸借は、原則として北海道農業公社（農地バンク）経由になります

※ 地域計画とは、地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する計画

令和6年4月以降の農地の権利設定手法

出し手（所有者） → 《買入・借入》 → 農業公社（農地バンク）経由 → 《売渡・貸付》 → 受け手（耕作者）

（注）農業委員会のあっせん等に基づく農地法第3条の売買・貸借も従前どおり行うことができます

**売買（農地売買等事業）**

**貸付タイプ**  
 出し手（所有者） → 買入 → 農業公社（農地バンク） → 貸付後売渡（5年間は又は10年） → 受け手（耕作者） → 従前どおり

出し手（所有者） → 買入 → 農業公社（農地バンク） → 売渡 → 受け手（耕作者） → 抵 充

※ 即売タイプは地域計画策定後より適用します

**貸借（農地中間管理事業）**

出し手（所有者） → 借入 → 農業公社（農地バンク） → 貸付 → 受け手（耕作者） → 従前どおり

【農用地部】

## ■ 「農場HACCP推進農場」認定に向けた事前視察と推進検討会を開催

令和7年度までの「農場HACCP推進農場」認定に向けて、さる5月27～28日に、共立製薬株式会社より農場HACCP認証審査員の藤巻リードインストラクター、山口エキスパート（獣医師）、北海道十勝家畜保健衛生所の前田所長をお招きし、当社の大高専門理事、牧場職員等で現地視察を実施し、今後の進め方についての検討会を開催しました。

現地視察では、当面の改善事項として、消毒薬の使い方や作業動線の平面図化を確認しました。また、令和6年度末か7年度当初の申請に向けて、今後は外部機関の助言を受けながら、場内の検討会を重ね、提出書類を作成していくことが話し合われました。



◀ 現地視察・確認の様子

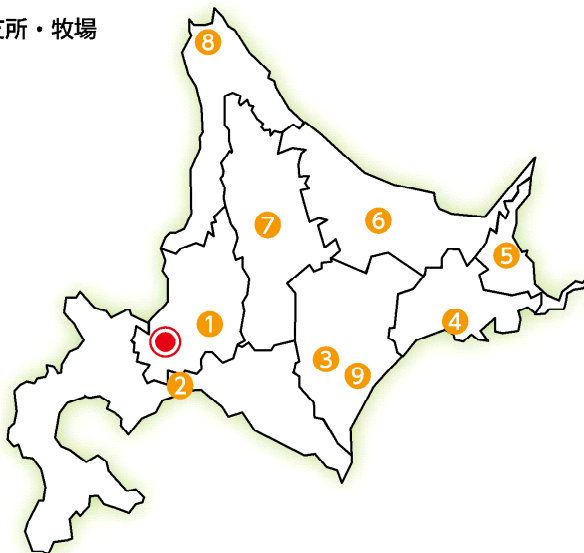


今後に向けた  
検討会の様子 ▶

【畜産部・十勝育成牧場】

本所・支所・牧場所在地

● 本所 ①～⑨ 支所・牧場



本所

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地23  
TEL. 011-241-7551 (代表) FAX. 011-271-3776  
<https://www.adhokkaido.or.jp>



監査室  
TEL. 011-241-7557

農業経営相談室  
TEL. 011-522-5579

農場整備部  
TEL. 011-241-7554

総務部  
TEL. 011-241-7551

農用地部  
TEL. 011-241-5751

畜産部  
TEL. 011-241-5761

担い手支援部  
TEL. 011-271-2255

農村施設部  
TEL. 011-241-5701

統括労働安全衛生委員会  
TEL. 011-241-7557

支所・牧場

① 岩見沢支所

〒068-0025 岩見沢市5条西5丁目2番地1 空知農業会館  
TEL. 0126-23-2178 FAX. 0126-23-4260

② 苫小牧支所

〒053-0021 苫小牧市若草町5丁目5番3号日胆農業会館  
TEL. 0144-32-8171 FAX. 0144-32-3215

③ 帯広支所

〒080-0022 帯広市西12条南6丁目3番地1 農協連ビル  
TEL. 0155-65-0607 FAX. 0155-33-1503

④ 釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町12丁目10番地 釧路農業会館  
TEL. 0154-22-1538 FAX. 0154-25-4798

⑤ 中標津支所

〒086-1007 標津郡中標津町東7条南1丁目1番地2 根室農業会館  
TEL. 0153-72-3296 FAX. 0153-73-2080

⑥ 北見支所

〒090-0833 北見市とん田東町617番地  
TEL. 0157-25-2826 FAX. 0157-25-9188

⑦ 旭川支所

〒070-0030 旭川市宮下通4丁目2番5号 JA上川ビル  
TEL. 0166-25-2613 FAX. 0166-26-3464

⑧ 稚内支所

〒097-0001 稚内市末広4丁目2番31号 宗谷農業会館  
TEL. 0162-33-3321 FAX. 0162-33-7339

⑨ 十勝育成牧場

〒089-2261 広尾郡大樹町字尾田708番地  
TEL. 01558-7-5121 FAX. 01558-7-5159